

2010 年 5 月 19 日

最新の『オイルバリア技術』を採用した W1500P シリーズ、W1600P シリーズを発売

ペガサスミシン製造株式会社(本社:大阪市福島区、代表取締役社長:清水盛明)は、最新のオイルバリア技術を採用したフラットベッド型偏平縫いミシン「W1500P シリーズ」およびシリンダーベッド型偏平縫いミシン「W1600Pシリーズ」を 5 月 21 日より発売いたします。



オイルバリアタイプ フラットベッド型偏平縫いミシン
W1500P シリーズ



オイルバリアタイプ シリンダーベッド型偏平縫いミシン
W1600Pシリーズ

■商品名

W1500P シリーズ : オイルバリアタイプ フラットベッド型偏平縫いミシン

W1600P シリーズ : オイルバリアタイプ シリンダーベッド型偏平縫いミシン

■発売日

2010 年 5 月 21 日(金)

■国内希望小売価格(消費税別)

- | | |
|-----------------------------------|-----------------|
| ・W1562P-01(基本縫い用フラットベッド型偏平縫いミシン) | 302,000 円(頭部のみ) |
| ・W1662P-01(基本縫い用シリンダーベッド型偏平縫いミシン) | 396,000 円(頭部のみ) |

■主な特徴

●安定した給油と高いオイルバリア効果で、大切な縫製品を油汚れから守ります

- ・(W1500Pシリーズ)「針棒」に最新形状のオイルシールと新開発のブッシュを装備することによりオイルバリア効果が格段に向上し、油漏れ、油飛びのトラブルを防止します。
- ・(W1600Pシリーズ)「針棒」および「ルーパー軸」に最新形状のオイルシールと新開発のブッシュを装備することによりオイルバリア効果が格段に向上し、油漏れ、油飛びのトラブルを防止します。
- ・ミシン稼動中はもちろん、ミシンが稼動していない夜間でも針棒等から微量に滲み出る油を確実にブロックします。

●タイト?それともソフト?

- ・業界初のマルチスレッドコントロールシステム(特許取得済み)による新針糸繰り機構を採用。
- ・針糸繰りの取り付け方向を変えるだけで、1 台のミシンでタイトな縫い目またはソフトな縫い目を得られます。

●素材の厚さに柔軟に対応

- ・針棒ストロークを簡単に換えられるので、縫製する素材の厚さの変更にも柔軟に対応できます。

■サブクラス

●W1500P シリーズ

- W1562P-01:基本縫い用
- W1562P-02:テープ取り用
- W1562P-05:レースゴム付け用

●W1600P シリーズ

- W1662P-01:多用途(基本縫い、テープ取り、カバリング、伏せ縫い)
- W1662P-03:カバリング
- W1662P-08:伏せ縫い
- W1662P-35:丸物伏せ縫い

【お問い合わせ先】 ペガサスミシン製造株式会社 管理本部 総務部総務課